

退院後、どこに行くんだらう？

10月29日(日)

どなたでも
参加自由

場所：本堂 勉強会 14時～16時／交流会 16時～18時

お話：社会福祉士 濱田晴江さん (医療法人協和会 地域医療連携室本部)

救急車で運ばれ即、入院。数日後、手術。
そして手術の翌日、何と「1週間後には退院
予定です」と言われてしまった。

「エーッ!こんな体で、家でどうやって暮すの?」と戸惑う家族。
そんな時、どうすればいいんでしょう。

家は全くバリアフリーではない。車を降りて、いきなり階段。
玄関は上り框の段が高すぎて上がれない。もちろん手すりはない。
ベッドはないし、ポータブルのトイレもない。こんな状況の
所へ、とても病人を連れて帰れる状態ではない。「ひどい!ひどい!なんちゅうコッ
チャ。介護保険なんか使ったことないし、どこへ相談に行ったらええかもわから
ん。」いきなり、がけっぷち。今にも落っこちそう「たすけて〜」。

「ご安心ください。病院には地域医療連携室という所があります。まずは、そこ
に行ってください。そこで、患者さんの状態、家族の状況などをお聞きして、対策を考
えます。介護保険の手続きも入院中に進めていきます。」という仕組みがあります。
そのあたりをお聞きします。

いつ、急に救急車という事態が発生するか誰にも分かりません。備えあれば憂え無
しです。お話を伺って心の準備をしておきましょう。



檀信徒以外の方も、曹洞宗以外の方も、初めての方も、お気軽にご参加ください。

二十五三昧会(にじゅうござんまいえ)とは、お寺が中心となり「メンバーの誰かがヘルプを願
い出たら、みんなで出来る範囲のお手伝いをしよう」など、ゆるやかな人的交流の互助的な共同体
です。入会費や制限など一切ありません、詳しくはお寺までご連絡を。(平日10時～16時)

会員
募集中

お問い合わせ—観瀧山 岡本寺 (こうほんじ) TEL.072-793-0203